

sangetsu

サンゲツ 電動シェード

取扱説明書 NO.S A-N A 2501

取扱説明書

このたびは、sangetsu 電動シェードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品はリモコンからの電波を受信して作動する電子機器です。
取付け前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取付けて安全にご使用ください。
お読みになった後も大切に保管し、必要なときにお読みください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	P.2
■ 製品全体図及び各部の名称	P.3
■ 基本定格／製品の取付け・取外し方法	P.4
取付けの種類／取付け寸法図	
ブラケットの取付け位置	
ヘッドレール本体の取付け／取外し方法	
■ 操作方法	P.6
リモコンの操作方法	
リモコン電池の交換方法	
■ リモコンの設定方法	P.7
リモコンボタンの登録/解除方法	
開き位置／閉じ位置／中間位置の設定	
位置設定を消去	
■ 電源コードの分配・中継方法(オプション)	P.12
■ リモコン中継器の設置方法(オプション)	P.13
■ シェードのメンテナンス方法	P.14
■ 困ったときは	P.16

安全上のご注意 〈必ずお守りください〉

本製品を安全に設置していただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり記載事項を守り正しく設置してください。本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取付けやご使用方法により生じた故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承いただきますよう、お願いいたします。

警告

この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。



本製品を取付け使用する場合は、必ず弊社の指示に従ってください。
・誤った方法での取付け、ご使用はけがや故障の原因になります。



一次側電源の配線工事が必要な場合は、関連する法令や規定に従って有資格者が行ってください。
・無資格工事は法律違反です。



電源プラグは根元まで挿し込んでください。
・挿し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのほりこりなどは定期的に取り替えてください。
・プラグにほりこりがたまるとう火災の原因になります。



電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。
・コードを引っ張ると、コードが破損して火災、感電の原因になります。



長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・プラグ部分にほりこりなどがたまり火災の原因になります。



モーターユニットに発熱、異音、異臭などの異常がある場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に連絡してください。
・火災やけがの原因になります。



取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は、必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。
・事故や故障の原因になります。



本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
・事故や故障の原因になります。



風呂場など、水気や湿気が多い場所や暖房器具のそば、ほこりの多い場所に設置しないでください。
・感電の恐れ、または故障の原因になります。



モーターユニットや電源プラグに水をかけたり濡れた手で触れたりしない。
・感電の恐れ、または故障の原因になります。



電源コード、電源プラグを破損するようなことはしないでください。
・感電の恐れ、または故障の原因になります。



指定以外の電圧で使用しないでください。
・指定された電源電圧以外の電圧で使用するとう火災の原因になります。
・感電、けがや故障の原因になります。



雷の時は電源コードに触らないでください。
・場合によっては感電や故障の原因になります。



レールやモーターユニットの分解、改造は絶対に行わないでください。
・発火や感電、故障の原因になります。
⇒点検や修理は販売店へご依頼ください。



火気を近づけないでください。
・変形や火災の原因になります。



付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
・事故や故障の原因になります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容を示しています。



本製品を小さなお子様が使用する場合は、本製品の取扱い方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。
・事故や故障の原因になります。



昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
・事故や故障の原因になります。



製品は、水平に取付けてください。
・事故や故障の原因になります。



加湿器は、製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用すると、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。
・故障の原因になります。



動作中に電源プラグを抜かないでください。
・誤動作、故障の原因になります。



衝撃を与えないでください。
・故障の原因になります。

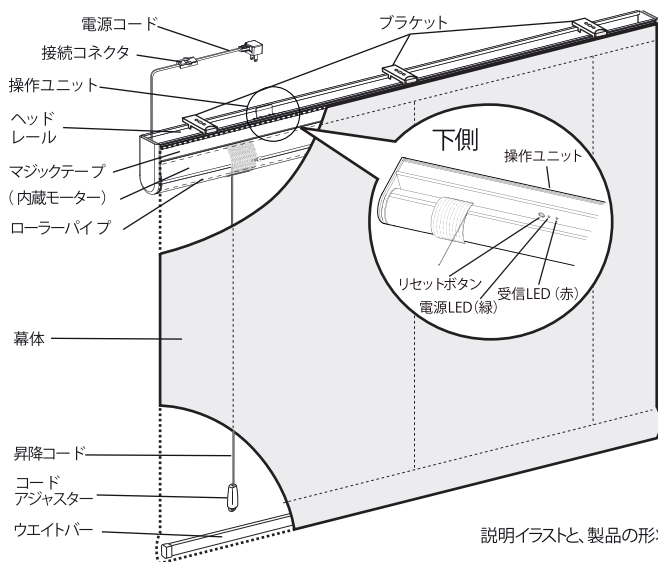


強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。
・故障の原因になります。



本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
・故障の原因になります。

製品全体図及び部品の名称

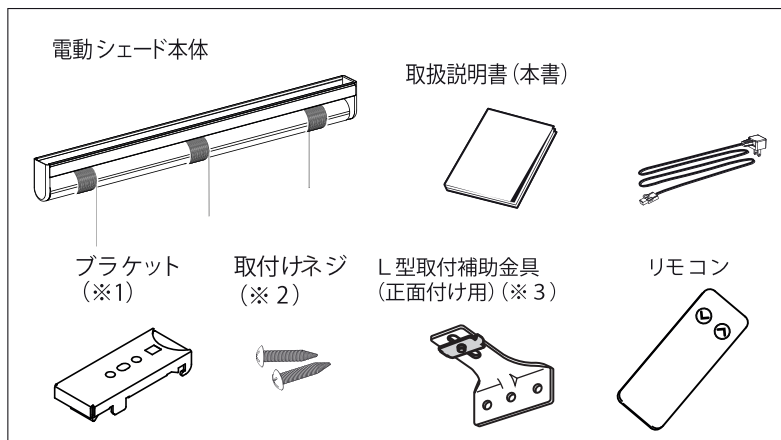


説明イラストと、製品の形状が異なる場合があります。

梱包内容

ご使用前に電動シェードの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあつた場合は、ご使用にならずお問い合わせの販売店までお問合せください。



※1 ※2 ブラケット及び取付けネジの個数は下記表の通りになります。

※3 正面付けのご注文の時のみ、ブラケット同数が付属されます。

■ブラケット個数表

製品巾(mm)	部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ
500～900		2個	4本
910～1800		3個	6本
1810～2700		4個	8本
2710～3000		5個	10本

基本定格

■モーター仕様

定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時5W以下 待機時1W以下
昇降速度	約50mm / 秒
保護機能	モーターの過負荷および回転異常等

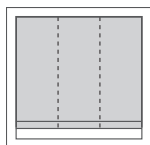
■リモコン

通信方法	RF式（電波式）
受信距離	約15m ※
周波数	313.625MHz（特定小電力機器）
電池	1ch・2ch：コイン型リチウム電池 CR2032 6ch：単4形乾電池 2本

※障害物がなく、周囲の電波状況や建物の構造、材質等による影響がない場合。

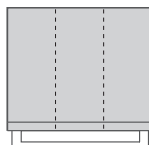
製品の取付け・取外し方法

■取付けの種類



〈天井付け〉

窓枠の内側やカーテンボックス
天井面に取付ける方法

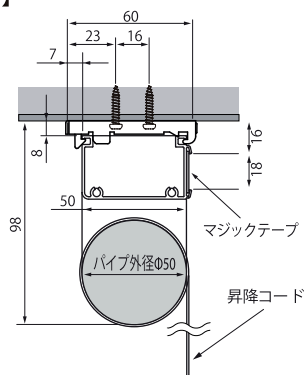


〈正面付け〉

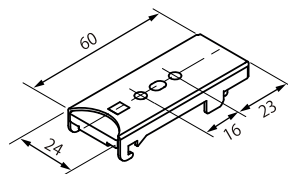
窓枠の外側や壁面に
取付ける方法

■取付け寸法図 (mm)

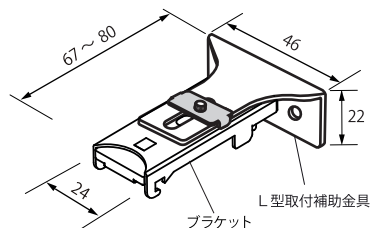
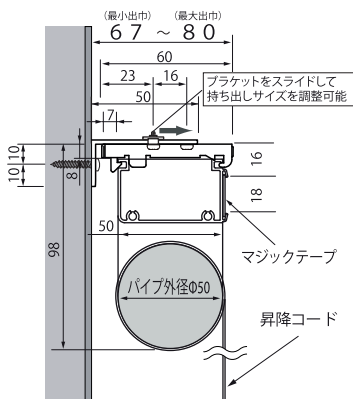
【天井付け】



ブラケット



【正面付け】L型取付補助金具を下向きに取付けた場合



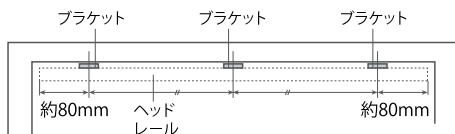
※正面付けの場合は、イラストのようにブラケットとL型取付補助金具を固定させてご使用ください。

製品の取付け／取外し方法

■ ブラケットの取付け位置

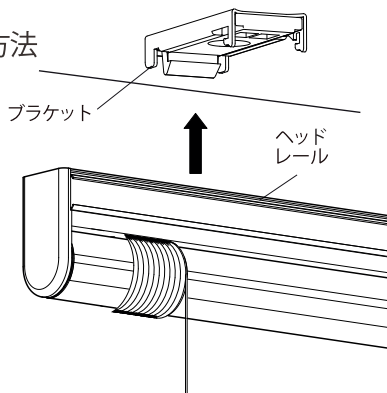
- 両側のブラケットは、ヘッドレール両側から約80mmの位置に取付けネジで取付けてください。

※ 製品巾910mm~の場合はブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。

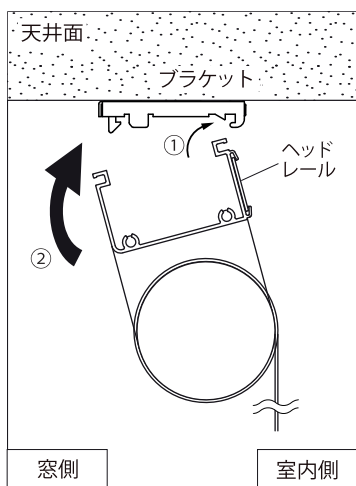


■ ヘッドレール(本体)の取付け／取外し方法

- ブラケットにヘッドレールを取付けます。
- ※ 本体取付け前に、連結コネクタと電源コードを接続して外出ししてください。
- ※ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。
- ※ ブラケットは解除ボタンのある「切り欠き部」を室内側に向けて取り付けます。

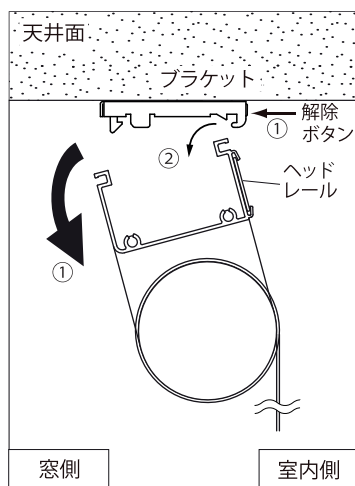


● ヘッドレールの取付け方法



- ① ブラケットの手前側のフックに引っ掛け
- ② 奥側を押し込みカチッとはめこみます。

● ヘッドレールの取外し方法



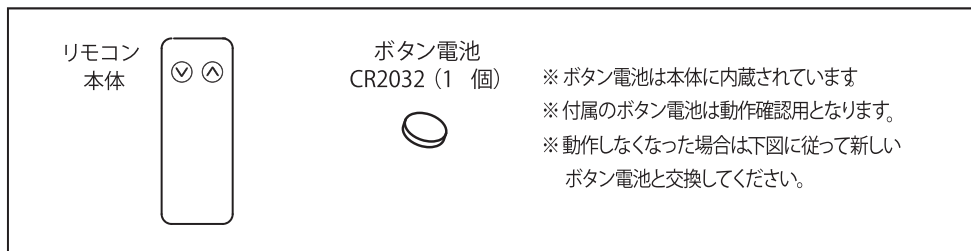
- ① ブラケットの解除ボタンを押しながらヘッドレールを手前に引いてください。
- ② ヘッドレールを手前側のフックから外してください。

※ ブラケットから製品を外す際は、必ず手で刺させながら作業してください。

操作方法

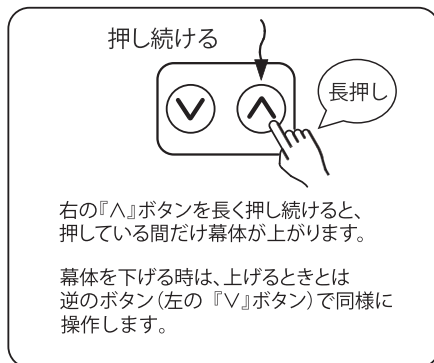
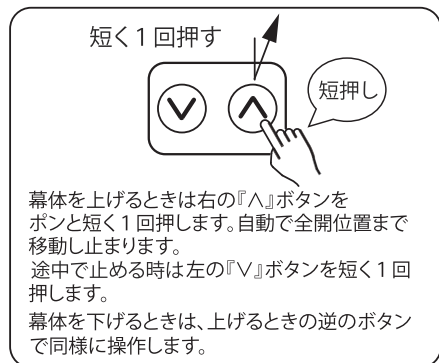
ご使用の前にリモコンの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお問い合わせの販売店までお問い合わせください。



リモコンの操作方法

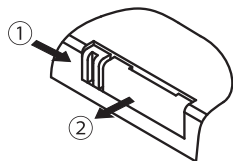
● 短押し操作と長押し操作があります。



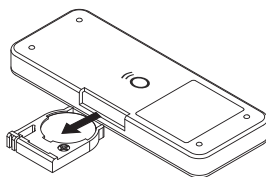
※ 上記は標準の1chリモコンの操作方法ですが、オプションの2ch・6chリモコンも同様の操作方法となります。

リモコン電池の交換方法

取出すときは、ツメを内側に
寄せて引き出します。



本体側面から完全
に引き出します。

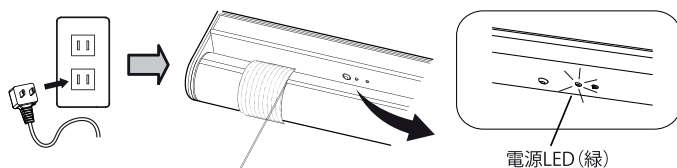


プラス極を上側にして取付けます。
本体側面に装着して交換終了です。



※ 上記は1ch・2chリモコンの電池交換方法となります。オプションの6chリモコンは、単4形×2本となります。

リモコンの設定方法



本製品を取付けた後に電源プラグをコンセントに挿します。

リモコンボタンが登録されていれば、電源を入ると電源LED (緑) が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。

※本製品をご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタンを設定してありますので登録の作業は必要はありません。

※受信LED (赤) が点滅した場合はエラーとなります。以下のリモコンボタンの登録作業が必要となります。

※オプションリモコンも同様の設定方法となります。

※リセットボタンを押しながら電源を入ると、設定が消去されてしまいます。

リモコンボタンの登録

■ リモコンボタンの登録

1. 本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。
2. リモコンのボタンを左右同時に 2 回押します。2 回目は押し続けます。
3. 2 回目を押し始めて 3 秒経過後から、本体セットバー下側の『リセットボタン』を 1 回押します。
4. そのままりモコンボタンを押し続け、本体から『ピ・ピ・ピ』と音がしたら登録が完了ですのでリモコンボタンから手を離します。
(注) リモコンボタンを押し始めてから 2 秒以内に 2 回目を押してください。

※複数台の一斉・グループ操作の登録を行う場合、リモコンの同じボタンで動作1~4を繰り返してください。

※位置設定が完了していない場合、本体を操作すると『ピーピー・ピーピー・・・』と連続して音がなり、「位置設定の登録が無いこと」をお知らせします。

また、リモコン操作にもご注意ください。スクリーンの「巻き上げ過ぎ」や「逆巻き」は故障の原因となります。

※初めてリモコンボタンを登録した場合は、必ず「開き位置」と「閉じ位置」の設定を行ってください。

「中間位置の設定」は必要な際に設定してください。

設定方法は8~10ページ「開き位置／閉じ位置／中間位置の設定」をご確認ください。



リモコンボタンの解除

登録と同じ操作をします。本体から『ピー』と 1 回音がして登録が解除されます。

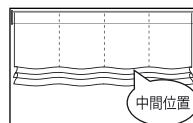
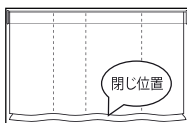
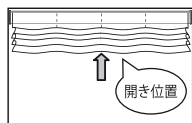
※8~10ページの「位置設定」の設定中に「リモコンボタンの削除」はできません。

削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。

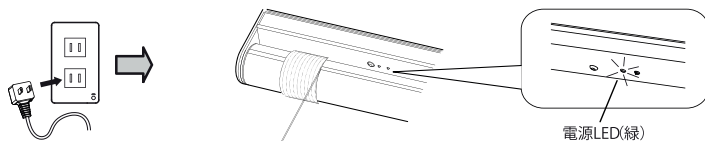
リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

- 本製品とリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にスクリーンの『開き位置』と『閉じ位置』は設定されています。『中間位置』は設定されていないので、必要に応じて設定してください。
- 『開き位置』、『閉じ位置』、『中間位置』を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

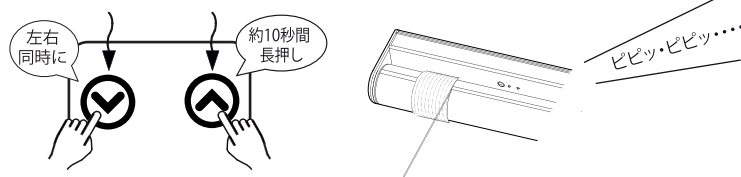


- ① 電源プラグをコンセントに挿し込みます。セットバー下部の電源LEDが緑色に点灯します。



※ 受信LEDが赤色に点滅した場合は、7ページの「リモコンボタンの登録」を行ってから②におすすみください。

- ② リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。『ビピッ・ビピッ……』と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。

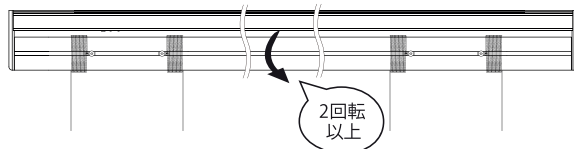


- ③ 音が鳴っている間に設定したい内容に合わせて各ページをご確認いただき、A・B・C・Dの順に設定を行ってください。

- 開き位置の設定 → 9 ページ
- 閉じ位置の設定 → 9 ページ
- 中間位置の設定 → 10 ページ

※ 60秒間、リモコンボタンを押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。

位置設定時の注意事項



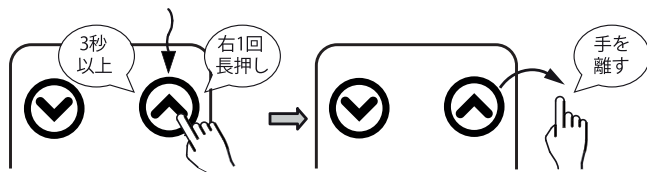
- ※ 『開き位置』、『閉じ位置』は2回転以上離して設定してください。2回転以下の近い距離に設定することはできません。『中間位置』は上下の設定位置から1/4回転以上離して設定してください。
- ※ 位置設定中に「リモコンボタンの登録や消去」はできません。登録や削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。
- ※ スクリーンの昇降可能な範囲は、設定した『開き位置』から『閉じ位置』までの間です。この設定範囲外では動作しませんのでご注意ください。
- ※ 位置設定中に電源を切らないでください。位置設定が正しく行われません。

リモコンの設定方法

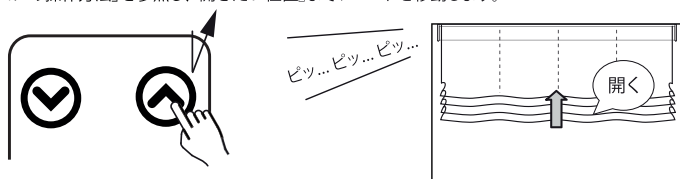
開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

■開き位置の設定

A リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ...ピッ...ピッ...』という音に変わったら手を離します。



B P.7「リモコンの操作方法」を参照し、『開きたい位置』までシェードを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではシェードの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません。）

C 設定したい「開き位置」が決まったら、リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。

『ピーーーー』という音に変わったら手を離します。これで『開き位置』が設定されます。

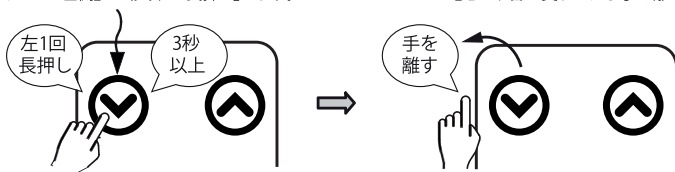


D 『開き位置の』設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

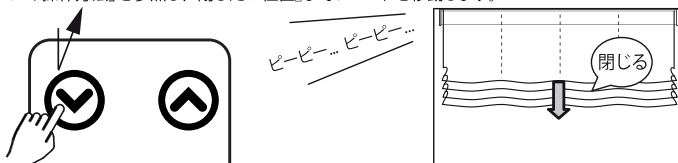
※設定し直したい場合は、もう一度P.8 手順②からやり直してください。

■閉じ位置の設定

A リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピーピー...ピーピー...』という音に変わったら手を離します。



B P.7「リモコンの操作方法」を参照し、『閉じたい位置』までシェードを移動します。

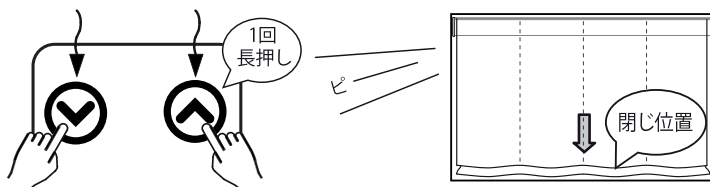


※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではシェードの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません。）

リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

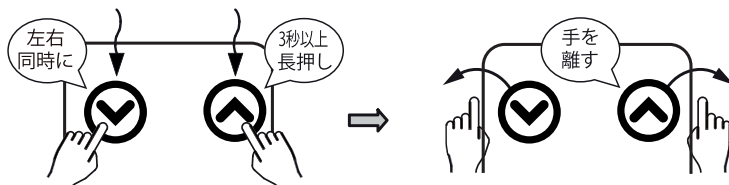
- C 設定したい『閉じ位置』が決まったらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。
『ピー——』という音に変わったら手を離します。これで『閉じ位置』が設定されます。



- D 『閉じ位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。
※設定し直したい場合は、もう一度P.8 手順②からやり直してください。

■ 中間位置の設定

- A リモコンボタンを『左右同時に』に3秒以上「長押し」します。『ピピピッ...ピピピッ...』にブザー音が変わります。
リモコンボタンから手を離します。

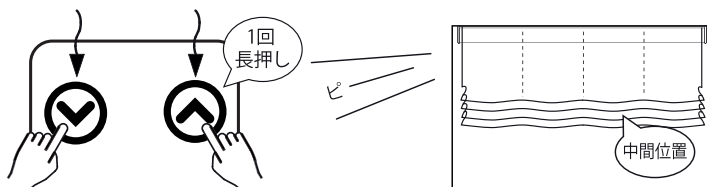


- B P.7「リモコンの操作方法」を参照し、「中間位置」までシェードを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではシェードの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません。）

- C 設定したい「中間位置」が決まったらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。
『ピー——』という音に変わったら手を離します。これで「中間位置」が設定されます。



- D 「中間位置」の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。
※設定し直したい場合は、もう一度P.8 手順②からやり直してください。

リモコンの設定方法

各位置設定を消去する

■ 開き位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押しし、位置設定モードに入ります。『ピピッ…ピピッ…』と音が鳴ります。
(P.8 参照)
- 2 次に、リモコンボタンの「右側」を3秒以上「長押し」します。『ピッ・ピッ・ピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 『ピー…ピー…ピー…』に音が変わり、「設定消去モード」になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。『ピー』とブザー音が鳴り、「開き位置」が消去されます。
※「開き位置」を消去すると、同時に「中間位置」も消去されます。

■ 閉じ位置の消去

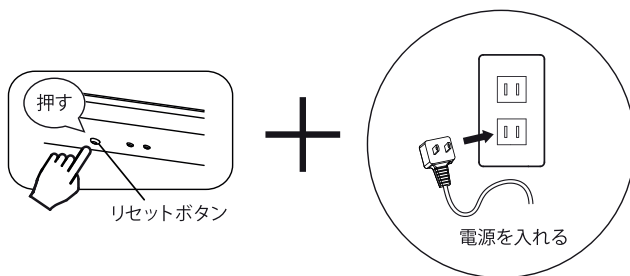
- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押しし、位置設定モードに入ります。『ピピッ…ピピッ…』と音が鳴ります。
(P.8 参照)
- 2 次に、リモコンボタンの「左側」を3秒以上「長押し」します。『ピッ・ピッ・ピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 『ピー…ピー…ピー…』に音が変わり、「設定消去モード」になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。『ピー』とブザー音が鳴り、「閉じ位置」が消去されます。
※「閉じ位置」を消去すると、同時に「中間位置」も消去されます。

■ 中間位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押しし、位置設定モードに入ります。『ピピッ…ピピッ…』と音が鳴ります。
(P.8 参照)
- 2 次に、リモコンボタンを「左右同時」に3秒以上「長押し」します。『ピピピッ・ピピピッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 『ピー…ピー…ピー…』に音が変わり、「設定消去モード」になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に1回押します。『ピー』とブザー音が鳴り、「中間位置」が消去されます。

すべての位置設定を消去する

- リセットボタンを押した状態で、電源を入れると、リモコンボタンの登録情報と位置設定の情報（上限位置/下限位置/中間位置）がすべて消去されます。
- 消去した場合は、「リモコンボタンの登録」、「位置設定」の作業を再度実施してください。

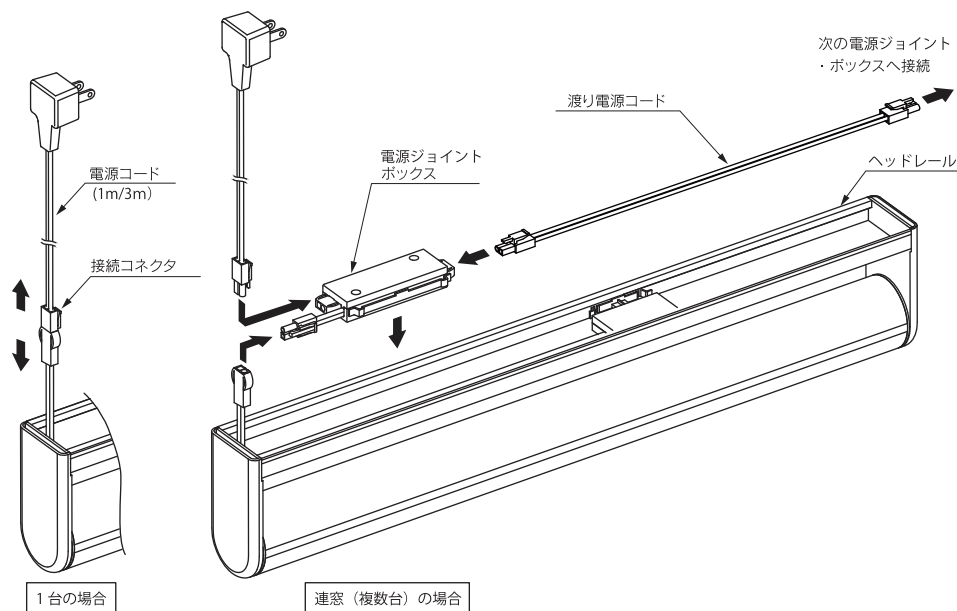


電源コードの分配・中継方法(オプション)

電源コードの接続コネクタを切り離して、そこに「電源ジョイントボックス」と「電源コード」「本体」「渡り電源コード」を接続してください。

設置する際、電源ジョイントボックスや渡り電源コードなどはセットバー / ヘッドレール内に納めることで綺麗に仕上げることができます。

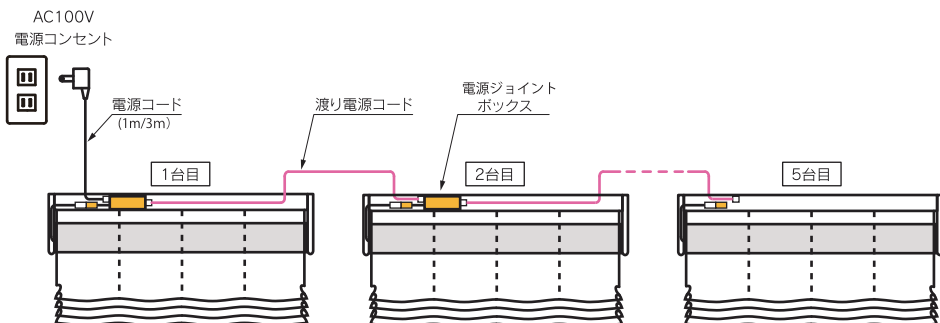
■ 電源コードの分配・中継方法



5台接続する場合の接続部品の必要台数

電源ジョイントボックス必要数 = 接続する台数 - 1 (4個)

渡り電源コード必要数 = 接続する本数 - 1 (4本)

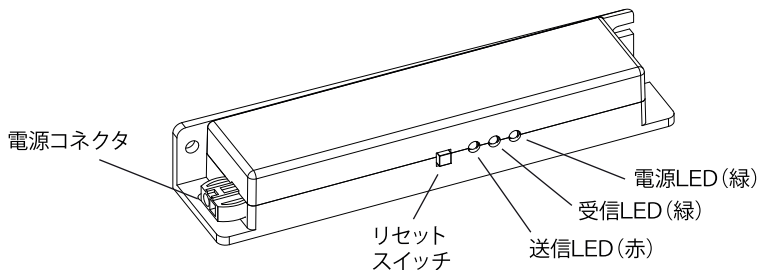


リモコン中継器の設置方法(オプション)

本製品を設置しても、環境により電波が繋がりにくい場合があります。主な原因としては他の電子機器からの干渉・障害物・送信距離などがあり、設置状況によってリモコン電波が届かない場合があります。こうした場合、リモコン中継器(オプション)を使用することで電波状況の改善を行います。

■各部の名称

※ 説明イラストと、製品の形状が異なる場合があります。



リセットスイッチ

送信LED (赤)

受信LED (緑)

電源LED (緑)

電源コネクタ

本製品の初期化で使用します。

RF信号が送信される際に赤色に点滅します。

リセットスイッチ操作の際に点滅します。

RF信号を受信すると緑色に点滅します。

電源が入ると緑色に点灯します。

専用の電源コネクタを挿し込みます。

■設置手順

電動シェードを設置した際にリモコン電波が届きにくい場合、本体設置場所とリモコン使用場所の間にリモコン中継器を設置してください。

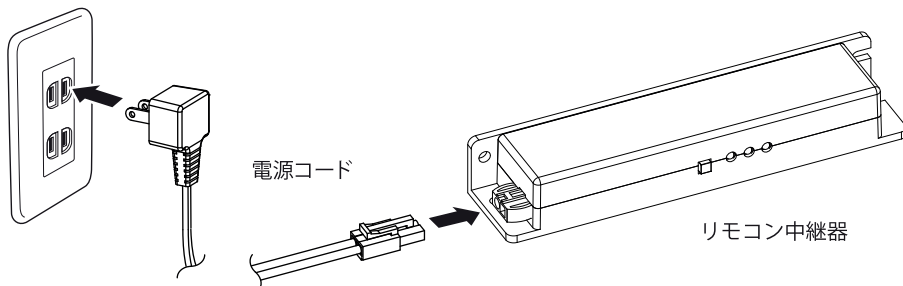
※金属やコンクリート等への設置、もしくはそれらに囲まれた環境では電波の送受信に影響するので避けてください。

① 電源コードを本体に挿し込み、反対側を電源コンセントに挿し込んでください。

② 電源LED (緑) が点灯すると、準備完了となります。

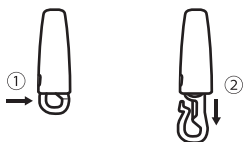
※上記以外の特別な設定は必要ありません。

電源コンセント



メンテナンス方法

【コードアジャスターカバーの外し方】

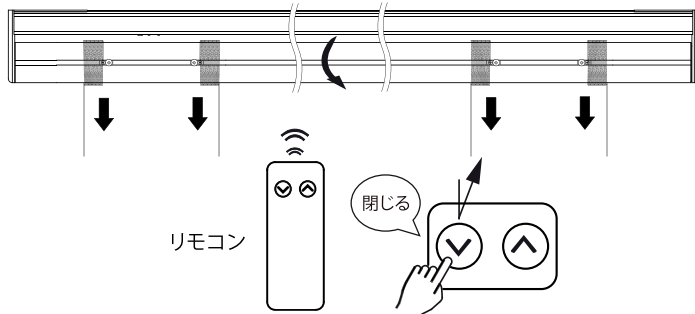


①カバーを押さえる。

②フックサイド部分を押しながら下に引き出します。

幕体の洗濯方法

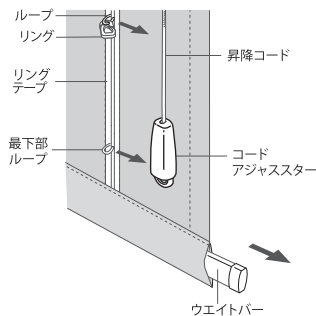
1. リモコンボタンの左側(閉じる)を押して、シェードの幕体を最下位まで下げ、下げ終わったら電源プラグをコンセントから外します。



2. 幕体を取外してください。

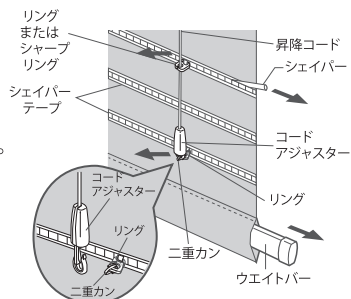
プレーン スタイルの場合

- ① 幕体最下部のコードアジャスターを最下部ループから取外してください。
※上記「コードアジャスターカバーの外し方」参照
昇降コードを全てのリングの切れ目から取外してください。
- ② ウェイトバーを抜き取り、ヘッドレールからマジックテープをはがして、幕体を取外してください。



シャープ スタイルの場合

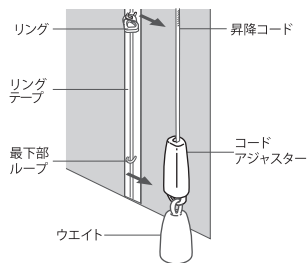
- ① 幕体最下部のコードアジャスターを二重カンから取外してください。
※上記「コードアジャスターカバーの外し方」参照
昇降コードを全てのリングの切れ目から取外してください。
- ② ウェイトバー、全てのシェーパーを抜き取り、ヘッドレールからマジックテープをはがして、幕体を取外してください。
※シェイパーは無くさないように保管しておいてください。



バルーン スタイルの場合

- ① 幕体最下部のコードアジャスター及びウェイトを最下部ループから取外してください。
※P.14「コードアジャスターカバーの外し方」参照
昇降コードを全てのリングの切れ目から取外してください。

- ② ヘッドレールからマジックテープをはがして、幕体を取外してください。



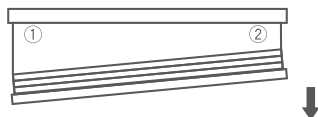
3. 幕体の生地裏面に添付されている洗濯ラベル（取扱表示）にしたがって洗濯してください。
※洗濯後、逆の手順で幕体を取り付けてください。

幕体取付け後、電源プラグをコンセントに挿し込み、幕体の昇降を行い動作に問題がないことを確認してください。

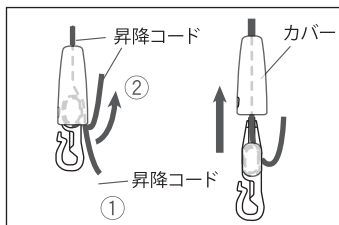
幕体の左右高さの調整方法

幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。
合っていない場合は幕体を下ろした状態で、各昇降コードの張り具合が同じになるよう次の手順で調整を行ってください。

- ① 下がっている側のコードアジャスターに巻いている昇降コードを、短めに巻き直してください。
- ② 上がっている側のコードアジャスターに巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。

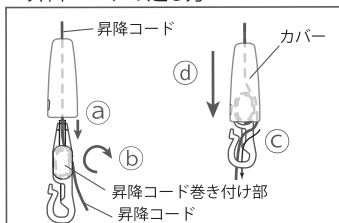


※洗濯後、生地伸縮等で昇降調整が必要な場合は、下記に従いコードアジャスターカバーを外して、昇降コードをの長さを調整してください。



- ① 昇降コードの余巻部分をつまみ
- ② 上方向に引っ張り上げて外します

※昇降コードの通し方



- a コードアジャスターの上部から昇降コードを通します。
- b 昇降コードを巻き付け部に右回転（時計回り）に2回巻き付けます。
- c 余りのコードをフックの下に回し込みます。
- d カバーを嵌め込みます。

CHECK LIST 故障かな?と思ったら

リモコン操作で電動シェードが昇降できない

☒ 本体の電源LED(緑)が点灯しない場合

- 電源コードが確実にコンセントに挿してあるかを確認してください。
- 電源コードの本体側のプラグが差し込まれているかどうかを確認してください。
- プレーカーが落ちていないかを確認してください。

☒ リモコンを押しても開閉しない場合

- 受信LED(赤)が点滅している場合は、すべてリセット状態になっている可能性があります。
⇒リモコンと本体とのペアリングと開き位置と閉じ位置の再設定を行ってください。
(P.7「リモコンの設定方法」参照)
- 受信LED(赤)が点灯しない場合は、リモコンの電池切れを起こしている可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
(P.6「リモコン電池の交換方法」参照)
- 最大送受信距離は約15mとなっております。また、途中でコンクリート壁や鉄扉など、電波を遮るものや妨害電波がある場合は、距離が短くなる場合がありますので、障害物がない状態で本体に近づいて再度操作をしてみてください。
- 特に港湾地区や電波塔の近くで、突然動作しないことがあります。
その場合、オプション部品のリモコン中継器の導入もご検討ください。

リモコン操作で途中停止や昇降異常が起こる

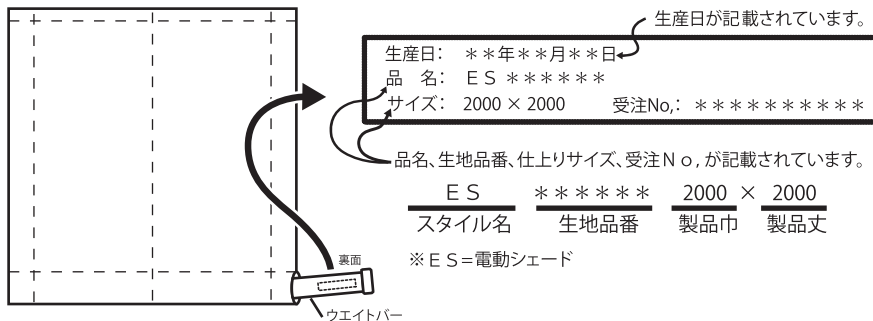
☒ 電動シェード上昇中に「ビッピッピッ」とブザーが鳴り停止した場合

- 幕体の近くに障害物はありませんか？
ウエイトバーが引っ掛かると、モーターが過負荷を検知・ブザー音が鳴り動作が停止する保護機能があります。
⇒障害物を取り除けば、正常に作動します。

確認後、なお異常がある場合は、お買い求め先又は、弊社支店へ保証書を添えて修理をご依頼ください。

■ メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



マーキングについてのおことわり

幕体の一部に縫製加工上のマーキングチャコ(紫色)が残っている場合があります。これは数日程で消えますが、気になる場合は水を付けた布でふくと早く消えます。

● マーキングが残っている場合の消し方

- ① 水をつけた布を軽くしぼります。
- ② マーキングが残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らします。
※綿等縮みやすい素材は濡らしすぎないように注意してください。
- ③ マーキングは水と共に蒸発します。

sangetsu

www.sangetsu.co.jp

事業所一覧はこちらより
ご確認ください

